

16 防犯灯無料化事業【新規】

保健衛生部 生活環境課

令和6年度予算額 10,600千円

予算書P.55／単独

自治会負担の防犯灯電気料金を市で全額支援

■事業概要

自治会で負担している防犯灯の電気料金支払契約を市に変更し、費用を市で全額負担する。

■背景・目的

防犯灯は夜間における犯罪、事故等の発生防止に効果があり、安全安心な市民生活の向上を目的として設置しているが、自治会からの要望で設置した防犯灯の電気料金は自治会で負担している。しかし、自治会の加入者数の減少、高齢化による支出負担増加が懸念されることから、市で全額負担をする。

■事業費内訳・財源

防犯灯電気料金 10,600千円

※既存の市支払分の電気料＋自治会から市へ契約変更した分の電気料



市で設置しているLED防犯灯

■次年度以降の事業計画 自治会からの要望で新規設置する防犯灯電気料金の支払い契約は、当初から市で行う

■将来ビジョン 必要に応じた防犯灯の設置による安全安心な市民生活の向上

■事業の効果 自治会の支出負担の軽減